

3.8Lターボ用加工ピストン  
H断面コンロッド



カーボンツインクラッチ  
ピニオンギヤ&リングギヤ(ファイナル3.75)1sd



3.8Lターボシリンダーチューニングヘッド

正しいバランスで精度を高める。サーキットで検証し続ける、

# 本物の“調律”。

ZEAL Pro

## dp935ツインターボ (販売予定)

カレラ2をベースに  
DP935ロードバージョンエアロを取り付け  
内部まで一から制作いたしました。  
詳細につきましてはお問い合わせ下さい。

- ベース: 964カレラ2
- エンジン: 3.4Lフルチューン
- G64 6速ミッション
- カーボンツインクラッチ
- カーボンデフ
- BIOT 特注サスペンション
- F プレンボレースキャリパー 355φ
- R プレンボ4ポット 330φ
- コンピューター MOTCE M600
- TD-06/25G ツインターボ
- ブースト0.9-1.6BAR 580PS
- パワステ、エアコン、その他



## ジールプロ

〒350-1211 埼玉県日高市森戸新田1255-12 営業時間: 9:00~19:00 定休日: 火曜日

TEL: 042-919-0062 URL: <http://www.zeal-pro.com>

エンジン、ミッション、ボディ、足回り、ブレーキシステム、制御系、キャブ...純正に準じた整備またはチューニング。

## ZEAL Pro

ジールプロ

“本当のバランス”をクラシックポルシェに求めるなら

文：谷津正行 写真：奥村純一 Words：Masayuki TANITSU Photography：Junichi OKUMURA



「どんな人に、この工場に来てもらいたいと思っていますか？」に、ZEAL Pro代表の栗林さんは、ややはにかんだように答えた。

「なんといいですか…予算うんぬんではなく“本物”を求める人においでいただけたなら、とても嬉しく思いますね」

栗林さんがひとりで営んでいるZEAL Proは、クラシックポルシェの車両販売も行わないではないが、基本的には整備工場。いや、整備工場というよりは「チューニングファクトリー」と呼ぶほうが、その実態に即しているだろう。

少年時代からクルマと機械モノが好きで、中学生の頃には知人の二輪車をバラして整備して、また組み上げて…というようなことを最上の“遊び”として行っていた栗林さん。

そして社会人となってからはスーパーカーの販売業などを手広く展開したのち、「今度はひっそりと地味に、やりたいことだけをやりたい」と考え、地元・埼玉県日高市の田園地帯に現在のZEAL Proのファクトリーを作り上げた。

栗林さんがここで日々やっているのは字義通りの“チューニング”だ。派手な空力パーツを付けたり、

車高をいわずらに落としたりという意味でのチューニングではなく、正しい「調整」「調律」を行う——ということである。

例えば空冷フラットシックスエンジンのオーバーホールにしても、栗林さんがやっているのは「とりあえず分解して、部品を洗浄して、必要な部品を替えて、再び組み上げる」という意味での一般的なオーバーホールではない。

長年使用しているうちにどうしても狂ってくる金属各部のクリアランスを逐一整え、丹念な表面処理を徹底して行い、ポート内部を研磨し、必要に応じてクーリング加工も行い…等々の作業を施し、ポルシェのエンジンがポルシェのエンジンとして完璧に働くよう整えたのちに、初めて組み上げるのだ。

「例えばコマってあるじゃないですか？昔は子供がお正月とかに回して遊んでいた、あのコマです。あれも“バランス”が整ってないとうまく回りませんし、すぐにパタッと倒れてしまいますよね？クルマのエンジンも…というかクルマも、それとある意味同じなんです。

市販車の部品は最初からある程度のばらつき



「ないモノは作る」という栗林さん。ファクトリー内には整備用リフトのほか、写真のような工作機械が多数揃っている。

がありますし、古いクルマの場合はなおさら、使っているうちに部品ごとの重量やクリアランスなどに狂いが生じてきます。それを正しいバランスに戻してあげ、そしてレースカーではなく市販車ですから、まずは何よりも耐久性を重視し、そのうえで“パワー”も向上させる。わたしが工作機械を使いながら毎日やっているチューニングは、シンプルに言うならそういうことなんです」

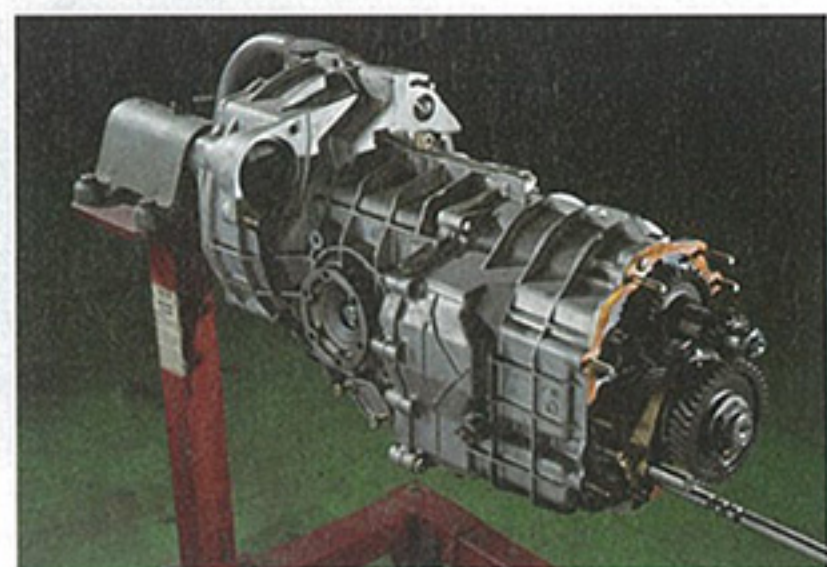
予算オリエンテッドなユーザーの求めに応じて、ある意味インスタントな分解整備の数をこなしたほうが、もしかしたらビジネスとしては効率的なのかもしれない。でも、栗林さんはそれをやるつもりがない。

「妥協したオーバーホールって…結局はいい結果にならないんですよ。それならば、無理にやる必要はない。やるならば、今すぐじゃなくて『お金が貯まったタイミング』で構わないと思いますので、ちゃんとした整備を受けてほしいですよ。妥協してやるのではなく」

エンジンオーバーホールのほか、栗林さんが「最高のショックアブソーバーですよ！」と惚れ込んでいる『Biot』の製品を使った足回りのセッティング等もあわせ、“本当のバランス”をクラシックポルシェに求める人は、ぜひ一度訪ねてほしい名ファクトリーである。



ボロボロだったという964ターボを内外装から修復、エンジンなどをフルオーバーホール。足回りには『Biot』を装着した。



オーバーホール予定のミッション。サーキットや街乗りなど走行ステージに合わせて、ファイナルやギア比などの変更も可能。



ジールプロ

〒350-1211 埼玉県日高市森戸新田1255-12

TEL: 042-919-0062

営業時間: 9:00~19:00

定休日: 火曜日

URL: <http://www.zeal-pro.com>